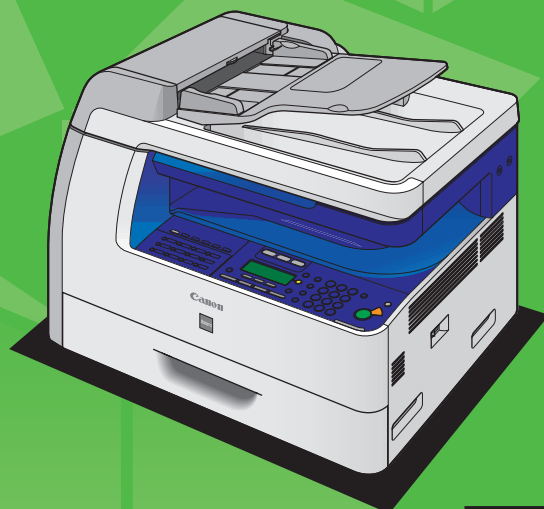


スタートアップガイド

ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。



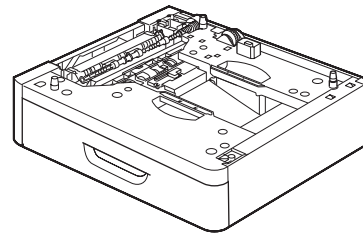
本製品のセットアップ

本書では、オプションの用紙カセットが取り付けられていない状態のイラストを使用しています。

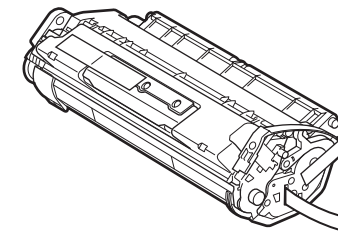
同梱品を確認する



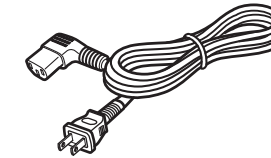
● 本体



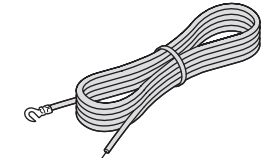
● 用紙カセット (オプション)



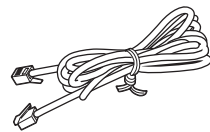
● トナーカートリッジ



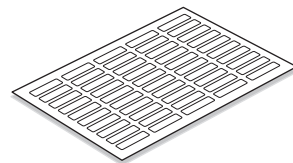
● 電源コード



● アース線



● 電話線コード

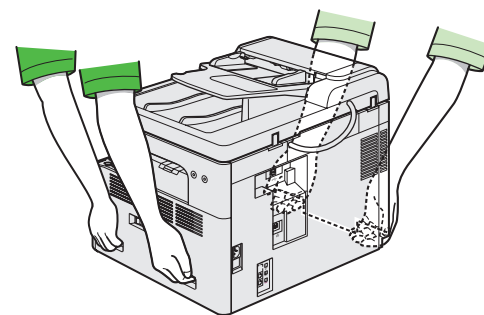


- 宛先ラベル
- スタートアップガイド
- 操作ガイド (基本編)
- ユーザソフトウェア CD-ROM

- 保証書
- 箱から取り出す際にお読みください

本製品をセットアップする前に

- 本製品を平らで安定した面に設置してください。
- 本製品の外側についている運搬用のテープをすべてはがしてください。
- 本製品を移動するときは、右のイラストのように左右にある取っ手をしっかりと持ち、必ず 2 人以上で運んでください。
- このガイドで使用するイラストは、本製品の外觀と多少異なる場合があります。

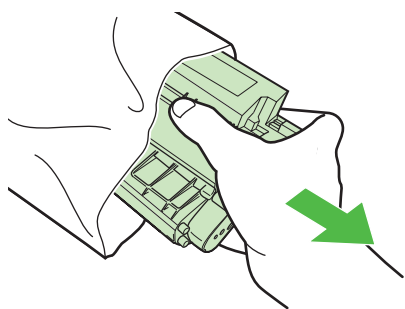


同梱されているマニュアルについて

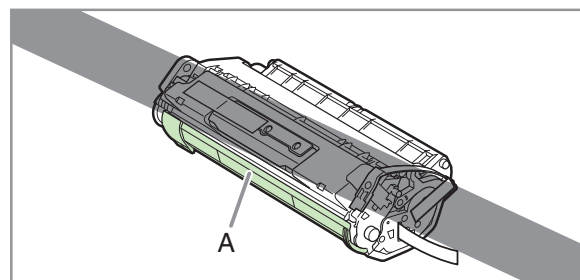
- スタートアップガイド (本書) : 本製品の設定およびソフトウェアのインストールについて説明しています。
- 操作ガイド (基本編) : 基本的な操作、お手入れの方法、各種機能の設定、および本製品の仕様について説明しています。
- 操作ガイド (応用編) (ユーザソフトウェア CD-ROM に収録) : 応用機能、ネットワークとリモート UI、システムモニタ、およびレポートとリストについて説明しています。
- スキャナドライバガイド (ユーザソフトウェア CD-ROM に収録) : コンピュータからのスキャナの設定について説明しています。

トナーカートリッジをセットする

1



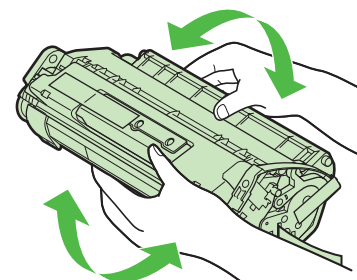
トナーカートリッジを保護袋から取り出します。保護袋は保管しておいてください。本製品を移動するときなどに必要になります。



注意

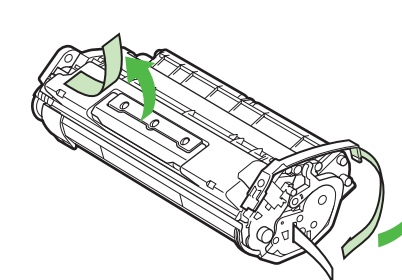
ドラム保護シャッター (A) を開かないでください。

2



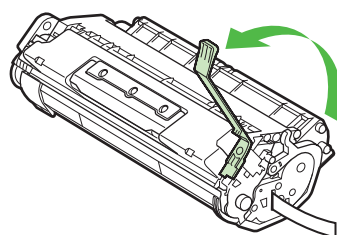
トナーカートリッジをゆっくりと5、6回振り、トナーを均一にします。

3



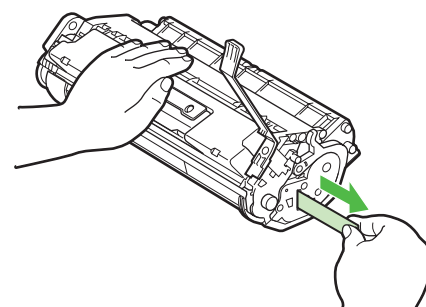
テープ (2か所) をはがします。

4



青色のタブを引き上げます。

5

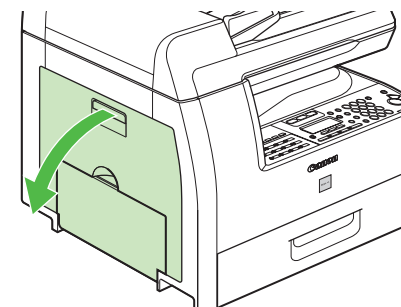


シーリングテープを完全に引き抜きます。

メモ

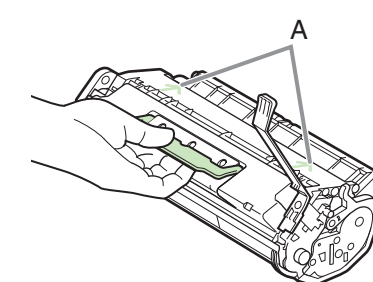
シーリングテープはまっすぐに引き抜いてください。

6



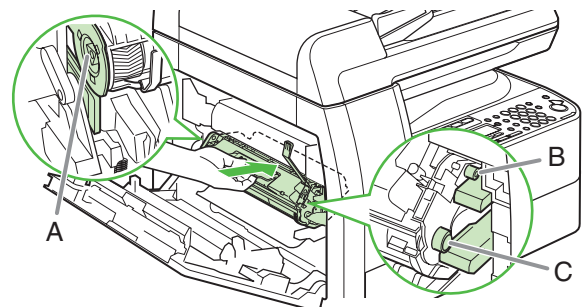
左カバーを開きます。

7



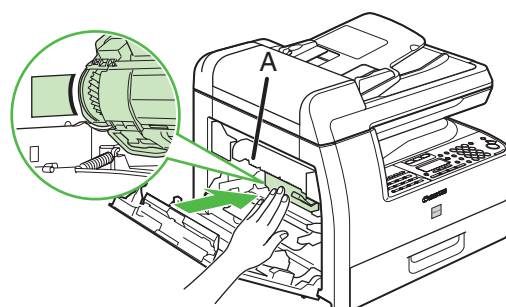
トナーカートリッジの矢印 (A) を本体に向けて、トナーカートリッジの取っ手を持ちます。

8



トナーカートリッジの左端 (A) と右側の突起 (B と C) を本体内部のガイドに合わせます。青色のタブは引き上げたままにしておきます。

9

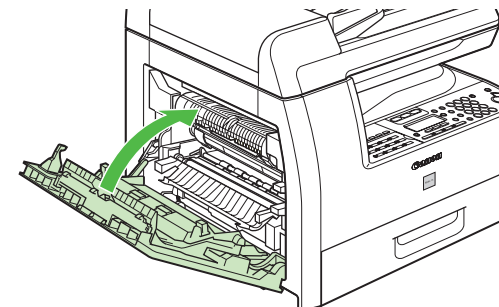


トナーカートリッジが完全に本体に収まるまで押し込みます。

注意

定着器 (A) は使用中に熱くなります。触らないように注意してください。

10



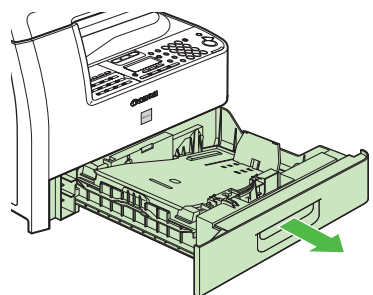
左カバーを閉じます。

注意

- 指が挟まれないよう注意してください。
- 左カバーが途中で止まって閉まらないときは、カバーを再度開け、カートリッジが奥まで入っているか確認してください。

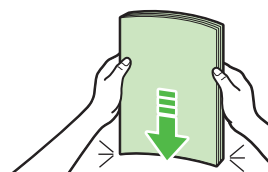
用紙をセットする

1



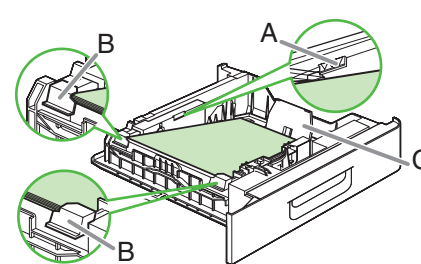
カセットが止まるまで引き出します。

2



平らな場所で用紙の縁を揃えます。

3

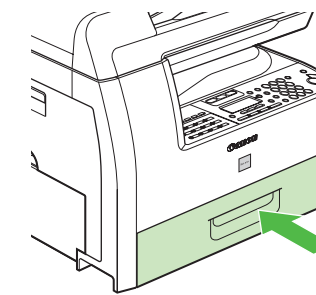


プリントしたい面を上にして、用紙をカセットにセットします。

メモ

用紙の後端を用紙ガイド (C) にあて、用紙の高さがガイドの印 (A) を超えず、ツメ (B) の下に収まるようセットしてください。

4



カチッというまで、カセットをゆっくりと本体に戻します。

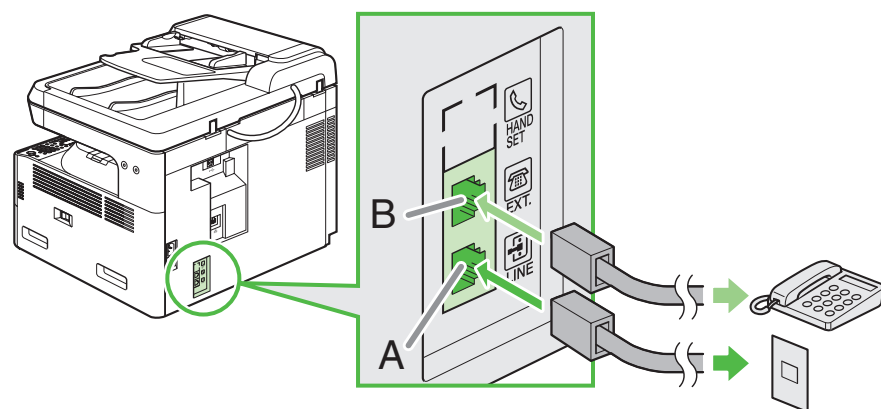
注意

指がはさまれないよう注意してください。

メモ

手差しトレイに用紙をセットする方法については、操作ガイド (基本編)「第3章 用紙の取り扱い」を参照してください。

電話回線を接続する



付属の電話線コードを電話回線端子 (A) に接続し、もう片方の端を壁側の電話回線コネクタに接続します。市販の電話機の電話線コードを外部機器端子 (B) に接続します。

電源コードを接続し、電源を入れる

1

主電源スイッチ

2

オプションのカセットがない場合

100% A4 01
 □ A ■ 文字

オプションのカセットがある場合

100% 自動 01
 □ A ■ 文字

ディスプレイに待受画面が表示されます。

付属の電源コードを本体の裏側にある電源ソケットに差し込みます。
 電源ソケットの下にあるアース端子のねじをドライバーでゆるめ、アース線をはさみ、ねじを回して固定します。
 アース線をアース端子に接続した後、電源コードのプラグを電源コンセントに差し込み、主電源スイッチの [I] を押して電源を入れます。

こんなときは ...

- <カバーを閉じてください/左カバー>が表示されたら：
左側のカバーがきちんと閉じているか確認してください。
(→トナーカートリッジを取り付ける：P.3)
- <トナーがありません/トナーをセットしてください>が表示されたら：
トナーカートリッジがきちんとセットされているか確認してください。
(→トナーカートリッジを取り付ける：P.3)

日付/時刻を設定する

[<-] [OK] [初期設定/登録] [クリア] [ストップ]

● キーについて

- ・ テンキー：文字や数字を入力します。
- ・ [<-] および [+>]：カーソルを動かします。
- ・ [OK]：入力した内容を確認します。
- ・ [クリア]：カーソルがある位置の文字を削除します。長押しすると、すべての文字を削除できます。
- ・ [ストップ]：操作をキャンセルして、待受画面に戻ります。

- 1 [初期設定/登録]を押します。
- 2 [<-]または[+]を押して<6. タイマー設定>を選択し、[OK]を押します。
- 3 <1. 日付/時刻設定>が表示されていることを確認し、[OK]を押します。
- 4 テンキーを使って日付(年/月/日)と時刻(24時間表示)を入力し、[OK]を押します。
- 5 [ストップ]を押して、待受画面に戻ります。

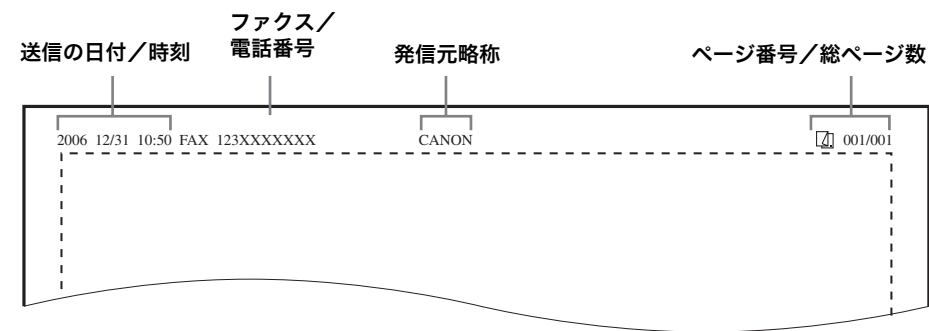
例)

日付/時刻設定
 ' 06 12/31 11:19

ファクス送信の設定

基本情報の登録

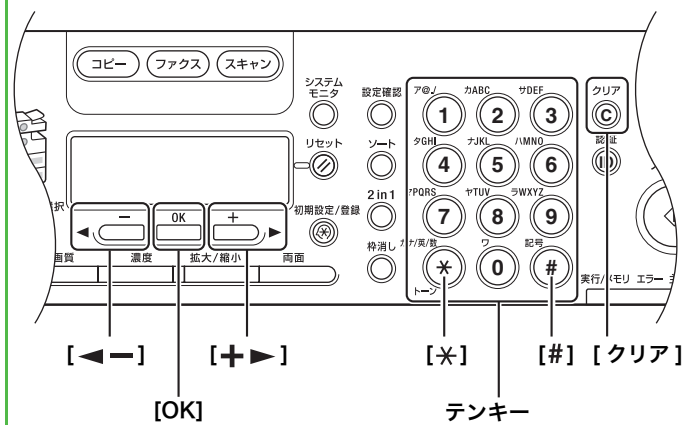
相手先の記録紙に印字される発信元の情報を登録します。



メモ
ファクスを送信する前に、ファクス番号、ユーザ名、現在の日付/時刻を登録してください。

文字の入力方法

次のボタンを使用して本体に情報を入力します。

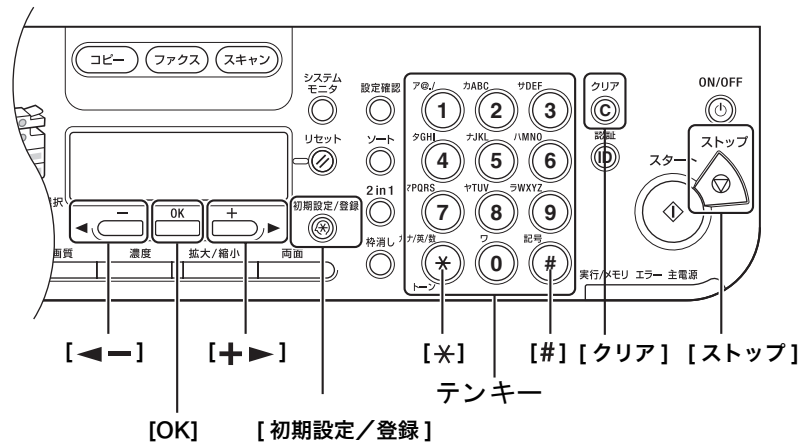


- 文字の入力は操作パネルのテンキーを使います。入力したい文字が表示されるまでテンキーを繰り返し押します。
- 記号を入力するには、[#] を押します。
- 入力モードを切り替えるには [*] を押します。
 - ・ [:ア] : カナモード
 - ・ [:A] : アルファベットモード
 - ・ [:1] : 数字モード
- カーソルを動かすには、[←] または [→] を押します。
- カーソルの位置で文字を削除するには、[クリア] を押します。文字をすべて削除するには、[クリア] を長押しします。
- 入力を確定するには、[OK] を押します。

各入力モードで、以下の文字を入力できます。

| | :ア | :A | :1 |
|-----|-----------------------------|---|----|
| [1] | アイウエオ | @.-_ / | 1 |
| [2] | カキクケコ | ABCabc | 2 |
| [3] | サシスセソ | DEFdef | 3 |
| [4] | タチツテトツ | GHIghi | 4 |
| [5] | ナニヌネノ | JKLjkl | 5 |
| [6] | ハヒフヘホ | MNOmno | 6 |
| [7] | マミムメモ | PQRSpqrs | 7 |
| [8] | ヤユヨヤユヨ | TUVtuv | 8 |
| [9] | ラリルレロ | WXYZwxyz | 9 |
| [0] | ワヲン | | 0 |
| [*] | → :ア → :A → :1 | | |
| [#] | " (濁音としての) ° (半濁音としての) ー | - . * # ! " , ; : ^ ` _ = / ' ? \$ @ % & + ¥ () [] { } < > | |

発信元の情報登録する



- キーについて
 - ・ テンキー：文字や数字を入力します。
 - ・ [#]：記号を入力します。
 - ・ [*]：文字と数字の入力モードを切り替えます。
 - ・ [←] および [→]：カーソルを動かします。
 - ・ [クリア]：カーソルがある位置の文字を削除します。長押しすると、すべての文字を削除できます。

- 1 [初期設定/登録]を押します。
- 2 [←]または[→]を押して<3.ファクス仕様設定>を選択し、[OK]を押します。
- 3 [←]または[→]を押して<2.基本登録>を選択し、[OK]を押します。

- 4 <1.ユーザ電話番号登録>が表示されていることを確認し、[OK]を押します。
- 5 テンキーを使ってファクス/電話番号（スペースを含め最大 20 桁）を入力し、[OK]を押します。
- 6 <2.ユーザ略称の登録>が表示されていることを確認し、[OK]を押します。
- 7 テンキーを使って名前（最大 24 文字）を入力し、[OK]を押します。
- 8 [ストップ]を押して、待受画面に戻ります。

例)

| | | |
|-----------|----------|----|
| ユーザ電話番号登録 | ユーザ略称の登録 | :ア |
| — | — | — |

電話回線の種類を設定する

- 1 [初期設定/登録]を押します。
- 2 [←]または[→]を押して<3.ファクス仕様設定>を選択し、[OK]を押します。
- 3 [←]または[→]を押して<2.基本登録>を選択し、[OK]を押します。
- 4 [←]または[→]を押して<5.回線種類の選択>を選択し、[OK]を押します。
- 5 [←]または[→]を押して電話回線の種類を選択し、[OK]を押します。
<プッシュ回線>
<ダイヤル回線>
- 6 [ストップ]を押して、待受画面に戻ります。

ファクス受信の設定

受信モードを選択する

以下に従って、適切な受信モードを選択します。

電話としても使用しますか？

いいえ



<自動>

すべての着信をファクスとして受信します。

はい

留守番電話機をいっしょに使用しますか？

はい



<留守 TEL >

ファクスの場合は自動的に受信し、電話の場合は留守番電話が応答します。

いいえ

ファクスを自動的に受信しますか？

いいえ



<手動>

着信に応答しません。手動でファクスを受信してください。

はい

<FAX/TEL >

ファクスと電話を自動的に切り替えます。



メモ

- ・ <留守 TEL >の場合は、留守番電話機を本製品に接続してください。
- ・ <FAX/TEL >または<手動>の場合は、外付け電話機を本製品に接続してください。

受信モードを設定する

1 [初期設定/登録]を押します。



2 [←]または[+]を押して<3.ファクス仕様設定>を選択し、[OK]を押します。



3 <1.受信モード選択>が表示されていることを確認し、[OK]を押します。



4 [←]または[+]を押して受信モードを選択し、[OK]を押します。



5 [ストップ]を押して、待受画面に戻ります。



メモ

詳細については、操作ガイド（応用編）「第1章 ファクス」（付属のCD-ROMに収録されています）を参照してください。

ソフトウェアのインストール/アンインストール

インストール手順

インストールする前に

- ソフトウェアをインストールする前に、USB ケーブルを接続しないでください。
ソフトウェアをインストールする前に USB ケーブルを接続すると、[新しいハードウェアの検出ウィザード] 画面が表示されます。この場合は、[キャンセル] をクリックして USB ケーブルを外してください。
- Windows 2000/XP/Server 2003 をお使いの場合は、管理者モードでログオンしてください。
- USB ケーブルを接続する前に、本製品の電源が入っていることを確認してください。
- 各手順の画面上の緑色の枠で囲まれたボタンをクリックすると、次の手順に進みます。

動作環境

Microsoft Windows 98/98SE
CPU : Intel Pentium/90 MHz 以上
メモリ : 128 MB 以上
空きディスク容量 : 120 MB 以上

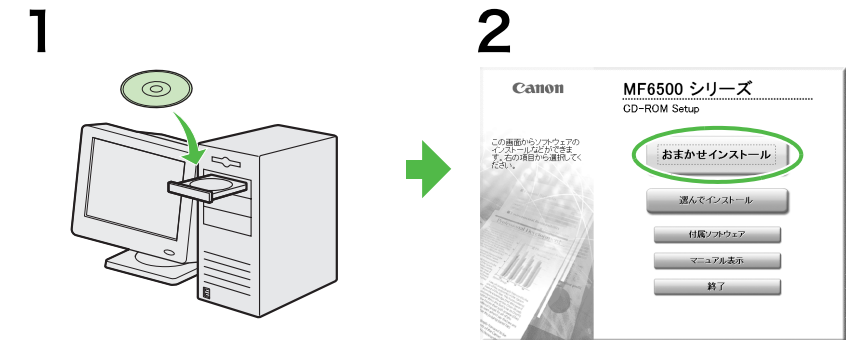
Microsoft Windows Me
CPU : Intel Pentium/150 MHz 以上
メモリ : 128 MB 以上
空きディスク容量 : 120 MB 以上

Microsoft Windows 2000
CPU : Intel Pentium/133 MHz 以上
メモリ : 128 MB 以上
空きディスク容量 : 120 MB 以上

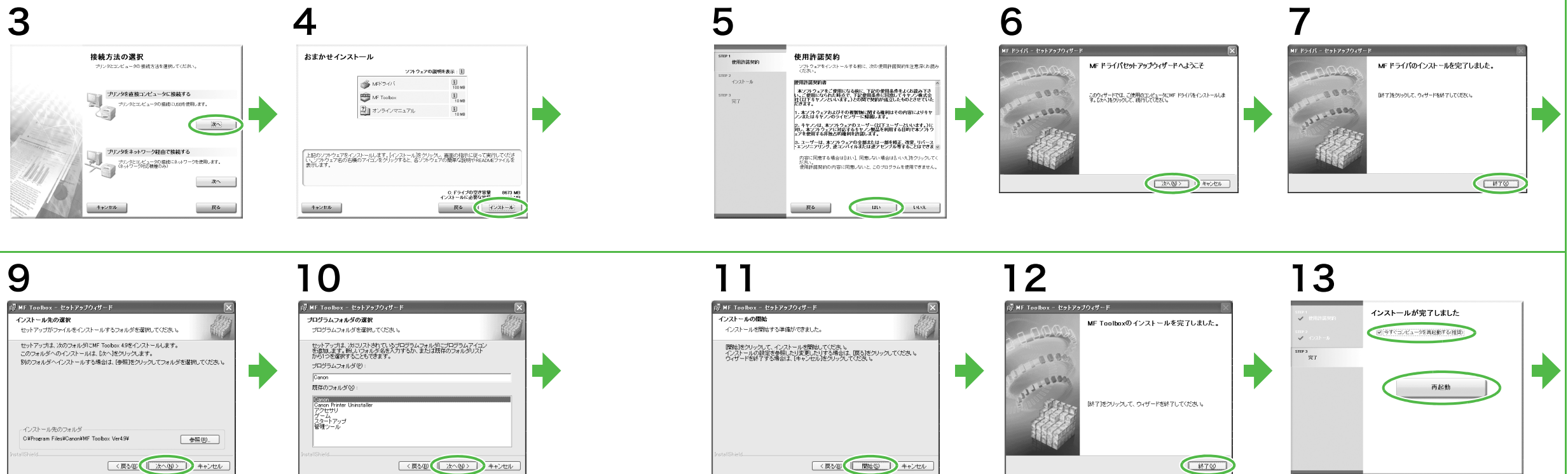
Microsoft Windows XP (32 ビットバージョン)
CPU : Intel Pentium/Celeron シリーズ 300 MHz 以上
メモリ : 128 MB 以上
空きディスク容量 : 120 MB 以上

Microsoft Windows Server 2003 (32 ビットバージョン)
CPU : Intel Pentium/Celeron シリーズ 133 MHz 以上
メモリ : 128 MB 以上
空きディスク容量 : 120 MB 以上
* ネットワーク接続のみ

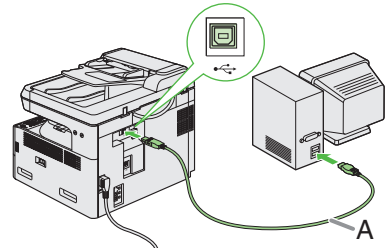
USB 接続の場合



MF6500 シリーズ CD-ROM Setup 画面が表示されない場合は、デスクトップ上の [マイコンピュータ] をダブルクリックします。次に、CD-ROM アイコンを開き、[MInst (MInst.exe)] をダブルクリックします。



14

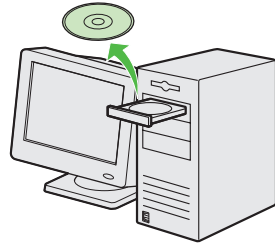


USB ケーブル (A) を、本製品とお使いのコンピュータに接続します。

メモ

Windows 98/Me をお使いの場合、[バージョンの競合] の警告画面が表示されることがあります。このときは、[はい] を選択してください。

15



インストールが完了しました。

ネットワーク接続の場合

メモ

本製品は、DHCP を使用して IP アドレスを自動で取得できるよう初期設定されています。お使いのネットワークサーバやルータが、DHCP で IP アドレスを提供できるよう設定されている場合は、ネットワークケーブルを接続し、本製品の電源を入れるだけで自動的に IP アドレスを取得できます。

本製品は、BOOTP および RARP プロトコルを使用した自動 IP アドレス取得もサポートしています。各プロトコルの定義および詳細については、操作ガイド (応用編) 「第 3 章 ネットワーク」を参照してください。

IP アドレスの自動取得

1 [初期設定/登録] を押します。

2 [←] または [→] を押して <9. システム管理設定> を選択し、[OK] を押します。

3 [←] または [→] を押して <5. ネットワーク設定> を選択し、[OK] を押します。

4 <1. TCP/IP 設定> が表示されていることを確認し、[OK] を押します。

5 <1. IP アドレス自動取得> が表示されていることを確認し、[OK] を押します。

6 [←] または [→] を押して <しない> を選択し、[OK] を押します。

7 <2. IP アドレス> が表示されていることを確認し、[OK] を押します。

8 テンキーを使って IP アドレスを入力し、[OK] を押します。

例) IP アドレス
000. 000. 000. 000

9 <3. サブネットマスク> が表示されていることを確認し、[OK] を押します。

10 テンキーを使ってサブネットマスクを入力し、[OK] を押します。

例) サブネットマスク
000. 000. 000. 000

11 < 4. ゲートウェイアドレス > が表示されていることを確認し、[OK] を押します。

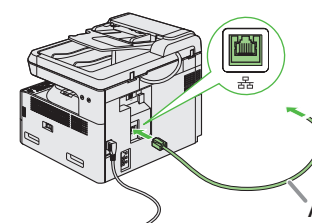
12 テンキーを使ってゲートウェイアドレスを入力し、[OK] を押します。

例)
ゲートウェイアドレス
000.000.000.000

13 [ストップ] を押して、待受画面に戻ります。

14 本製品の主電源を入れなおします。

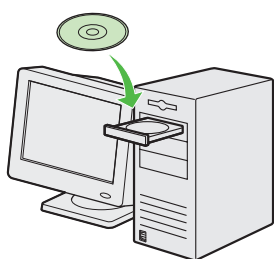
15



カテゴリ5のネットワークケーブル (A) を、本製品とネットワークルータまたはハブに接続します。

ソフトウェアのインストール手順

1



2



MF6500 シリーズ CD-ROM Setup 画面が表示されない場合は、デスクトップ上の [マイコンピュタ] をダブルクリックします。次に、CD-ROM アイコンを開き、[Minst (Minst.exe)] をダブルクリックします。

3



Windows Server 2003 の場合は、この画面は表示されません。

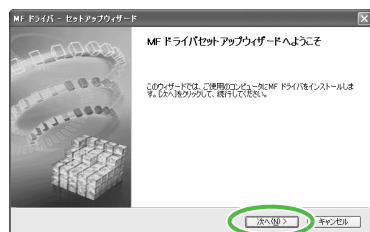
4



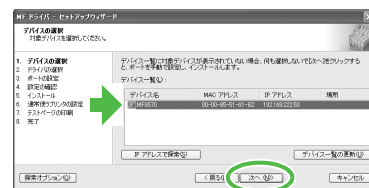
5



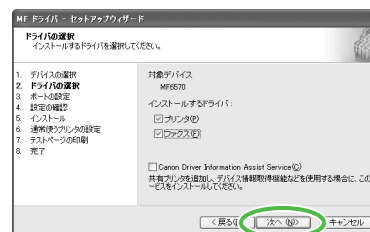
6



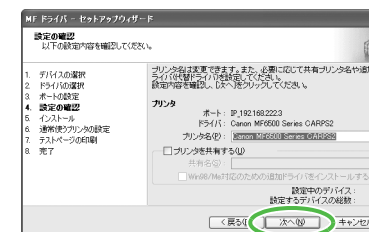
7



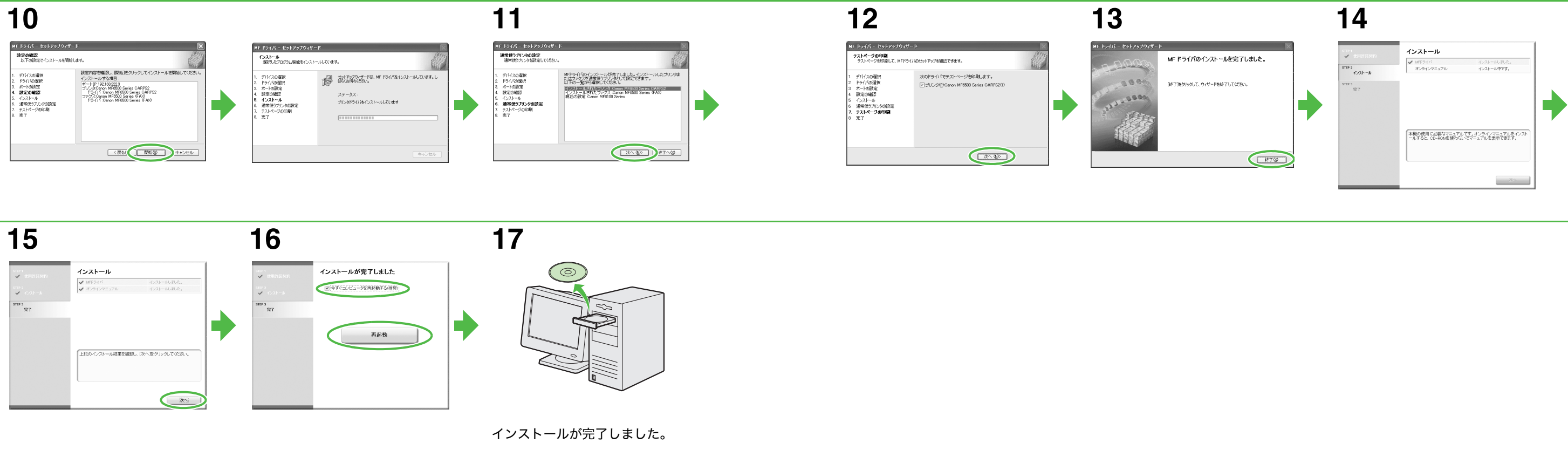
8



9



選択したすべてのドライバの設定を確認してください。



アンインストール手順

MF ドライバを削除する前に、次のことを確認してください。

- インストールソフトウェアがあること（再インストールする場合）
- コンピュータ上で実行中のアプリケーションがないこと

メモ

- ・ Windows 2000/XP/Server 2003 をお使いの場合は、管理者モードでログオンしてください。
- ・ ソフトウェアを削除するときは、まず MF Toolbox を削除し、次に MF ドライバを削除してください。

MF Toolbox を削除する

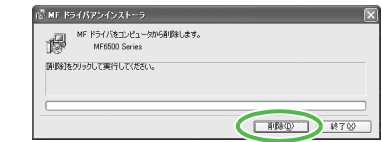
- 1 タスクバーの [スタート] から、[(すべての) プログラム] → [Canon] → [MF Toolbox 4.9] → [Toolbox アンインストール] をクリックします。
- 2 画面上の指示に従って操作します。

プログラムの修復または削除を選択する画面が開いたら、[削除] をチェックし、[次へ] をクリックします。アプリケーションなどを削除してよいかを確認するメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

MF ドライバを削除する

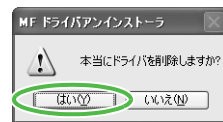
- 1 タスクバーの [スタート] から、[(すべての) プログラム] → [Canon] → [MF6500 Series] → [ドライバアンインストール] をクリックします。
- 2 [削除] をクリックします。

[MF ドライバアンインストーラ] 画面が表示されます。



- 3 [はい] をクリックします。

アンインストールが自動で実行され、次の画面が表示されます。



- 4 [終了] をクリックします。



メモ

必要に応じてコンピュータを再起動してください。

付属のアプリケーションについて

「MF6500 シリーズ CD-ROM Setup」画面からインストールできる付属アプリケーション

「Canon Cover Sheet Editor」および「NetSpot Device Installer」をインストールする場合は、「インストール手順 - USB で接続する場合」の手順 2、または「インストール手順 - ネットワークで接続する場合 - ソフトウェアのインストール手順」の手順 2 で、[付属ソフトウェア] をクリックし、画面の指示に従ってインストールします。

● Canon Cover Sheet Editor

Canon ファクスドライバで使用できるオリジナルのファクスカバーシートのテンプレートを作成することができます。詳細については、オンラインヘルプを参照してください。

● NetSpot Device Installer

本製品をネットワーク操作用にセットアップすることができます。詳細については、Readme ファイルおよびオンラインヘルプを参照してください。

ユーザソフトウェア CD-ROM に収められている、その他の付属アプリケーション

● FontGallery

TrueType フォント和文書体、かな書体、欧文書体がおさめられています。

● FontComposer

FontGallery の通常書体とかな書体を組み合わせて使用するためのユーティリティソフトウェアです。

メモ

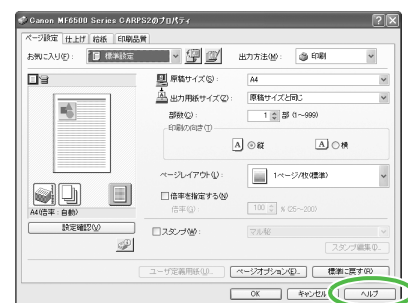
- ・ 「FontGalley」と「FontComposer」は、ユーザソフトウェア CD-ROM 内にある「FGALLERY」フォルダからインストールしてください。インストール方法は「FGALLERY」フォルダに収められている取扱説明書を参照してください。また、各アプリケーションについての注意事項等については「Readme」を参照してください。
- ・ 「FontGallery」フォルダの開き方：タスクバーの [スタート] → [マイコンピュータ] をクリック（Windows 98/Me/2000 のときは、デスクトップの [マイコンピュータ] をダブルクリック）します。CD-ROM アイコンを開き、「FGALLERY」フォルダをダブルクリックしてください。

ヘルプの使いかた

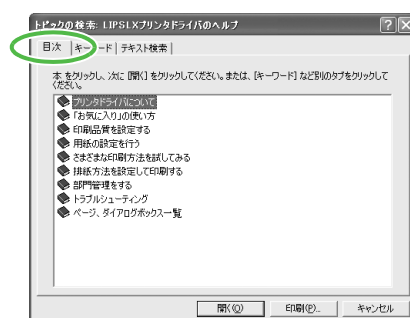
付属の CD-ROM には、取扱説明書に記載されていないプログラム（ドライバソフトウェアやアプリケーションソフトウェア）が含まれています。これらのプログラムを使用するには、以下に説明するオンラインヘルプまたは状況依存ヘルプを参照してください。

オンラインヘルプ

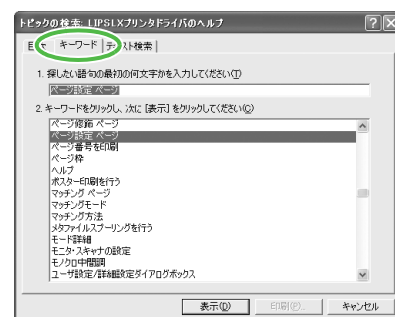
ドライバソフトウェアと一緒に収録されているオンラインヘルプファイルには、追加のヘルプ情報が収められています。アプリケーションのメニューバーから [ファイル] → [印刷] を選択します。[印刷] 画面の [プリンタの選択] または [プリンタ名] でプリンタを選択し、[詳細設定] または [プロパティ] をクリックします。[プロパティ] 画面で [ヘルプ] をクリックすると、MF ドライバの全機能とオプションに関する追加情報が表示されます。



ヘルプ画面で [目次] をクリックし、目的のタイトルをダブルクリックすると、情報が表示されます。



ヘルプ画面で [キーワード] をクリックし、一覧の中から目的のキーワードをダブルクリックすると、情報が表示されます。目的のキーワードを検索するには、上部のテキストボックスにキーワードを直接入力してください。もっとも近いキーワードが下のリストに表示されます。



状況依存ヘルプ

状況依存ヘルプでは、現在表示されている画面内の各項目の説明が表示されます。次のいずれかの方法で表示できます。

- 画面のタイトルバーで ? (ヘルプ) をクリックし、目的の項目をクリックします。
- 目的の項目を右クリックし、[ヘルプ] を選択します。
- 目的の項目をクリックし、[F1] キーを押します。



お問い合わせ窓口について

本製品に操作上問題が発生したときは、操作ガイド（基本編）、操作ガイド（応用編）、スキャナドライバガイドの「困ったときには」を参照してください。問題が解決しない場合や点検が必要と考えられる場合には、お近くのキヤノン販売店またはキヤノンお客様相談センターにご連絡ください。

商標について

Canon、Canon ロゴ、Satera、および NetSpot はキヤノン株式会社の商標です。Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他、本文中に記載された会社名、製品名等は、各社の登録商標、または商標です。

著作権について

Copyright © 2006 Canon Inc. All rights reserved.
キヤノン株式会社の事前の書面による承諾を得ることなしに、いかなる形式または手段（電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動、またはその他の形式/手段を含む）をもって、本書の全部または一部を、複製、転用、複写、検索システムへの記録、任意の言語やコンピュータ言語への変換などをすることはできません。

免責事項

本書の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。
キヤノン株式会社は、ここに定める場合を除き、市場性、商品性、特定使用目的の適合性、または特許権の非侵害性に対する保証を含め、明示的または暗示的にかかわらず本書に関していかなる種類の保証を負うものではありません。キヤノン株式会社は、直接的、間接的、または結果的に生じたいかなる自然の損害、あるいは本書をご利用になったことにより生じたいかなる損害または費用についても、責任を負うものではありません。



消耗品のご注文先

販売先

電話番号

担当部門

担当者

サービス担当者 連絡先

販売店

電話番号

担当部門

担当者

Canon

キヤノン株式会社・キヤノンマーケティングジャパン株式会社

お客様相談センター
(全国共通番号)

050-555-90024

[受付時間] <平日> 9:00~20:00
<土日祝祭日> 10:00~17:00
(1/1~3は休ませていただきます)

※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9627 をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

